

FolderStructure フォルダ構成出力 (フォルダ内ツリー表示)

操作説明書

2018年5月



目次

1 概要.....	2
1.1 動作環境.....	2
1.2 インストールについて.....	2
2 ユーザー操作.....	3
2.1 基本画面／メイン画面.....	3
3 その他.....	5
3.1 ユーザー・サポートのご案内.....	5
3.2 バージョンアップおよび免責事項.....	5
3.3 ライセンスについて.....	5

1 概要

本マニュアルはFolderStructureの使い方について説明します。

1.1 動作環境

タイプ	項目	内容
ソフトウェア	OS	Windows XP 以降
ハードウェア	CPU	.NET フレームワーク 2.0 が動作する PC 環境
	メモリー	2GB 以上

1.2 インストールについて

本プログラムは、インストーラではなく、実行モジュール(exeファイル)のみの提供です。ドットネットフレームワーク2.0以上で動作しますので、C:\Program Files等の下に適当なフォルダーを作成し、そこに格納してからデスクトップアイコンを作成します。アイコンのダブルクリックで本プログラムの起動になります。

2 ユーザー操作

2.1 基本画面／メイン画面

本プログラムを起動すると下記のような画面が表示されます。



上記画面は、C:\Program Files フォルダを指定して、フォルダ構成のツリー表示を行う画面例です。

※親フォルダー

ツリー表示において、トップフォルダーを指定します。

直接の手入力の代わりに、マイコンピュータ/エクスプローラからのドラッグ&ドロップで指定することも可能です。

また、下記の「参照」ボタンによりフォルダ選択も可能です。

※参照

「参照」でフォルダ選択ダイアログが表示され、親フォルダーとして指定したいフォルダーをここで選択します。

※階層 Max

ここで親フォルダー下のフォルダーの最大階層を指定します。

デフォルトは「3」です。

つまり、親フォルダーの下に、階層的に3までのフォルダーの表示を行います。

※開始

指定した **Max** 階層で指定した親フォルダー構成のツリー表示を行います。

※テキスト保存

ツリー表示を行うと同時に、指定テキストファイルへの出力も行います。

※終了

本プログラムの終了となります。

3 その他

3.1 ユーザー・サポートのご案内

本製品使用期間中に問題が発生した場合は、下記あてE-mail でご質問下さい。直接電話やご来社によるサポートは行っておりません。

また、出張によるサポートも行っておりませんのであしからずご了承下さい。

お問い合わせアドレス

E-mail : support@javasys.co.jp

ご要望および不具合報告は受け付けておりますが

本パッケージソフトのバージョンアップタイミングは不定期です、予めご了承ください。

3.2 バージョンアップおよび免責事項

※バージョンアップについて

1. 弊社はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
2. 弊社は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア（以下「新バージョン」という）をお客様に対して有償または無償で提供することができます。

※免責事項

弊社は、本ソフトウェアの使用、または使用できないことにより生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。

3.3 ライセンスについて

本ソフトは、フリーソフトウェアです、ご自由お使いください。